

留学体験レポート

国際情報大学国際文化学科 2年

平松明季歩

1. はじめに

アメリカに留学して 4 ヶ月、様々な体験をしました。どれも日本には経験できないものばかりでした。このレポートでは、特に印象に残った **FIS Family** と過ごした時間について紹介します。

2. FIS Family について

私がお世話になった **FIS Family** は、**Throm** さん一家です。**Scott** と **Lisa** の夫婦に二人の子どもの **Ali** と **Anna** の 4 人家族です。初めて会ったときは、**Ali** は別の大学へ通っていたため会うことは出来ませんでした。**Anna** は付近の高校に通っています。みんな動物が好きと言っていて、実際家には、犬 2 匹と猫 3 匹いました。犬の名前はイーゲンとレイラー、猫の名前はダイジー、プディン、ジダ。レイラーはまだ子どもでよく暴れていたのが庭に出されていました。その逆で、イーゲンはとてもおとなしい老犬でした。ダイジーはよく蛇口から水を飲んでいて、プディンは人懐っこく、ジダは警戒心が強かったです。

FIS Family の皆さんにはとても良くしてもらいました。文化の違いを話しあったり、折鶴を一緒に作ったりしてとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

3. Thanksgiving break

5 日間という短い期間でしたが、とても素晴らしい時間を過ごすことが出来ました。**Lisa** が「このサンクスギビングブレイク期間は短いとは言え、家族と同じだよ。家の中のものは好きに使っていいからね。」と言ってくれました。朝ごはんや夜ご飯、デザートはすべて **Lisa** の手作りで、どれも美味しかったです。

サンクスギビングデイは **Scott** の両親の実家に行って持ち寄った料理を食べました。**Ali** や **Anna** のいとこたちとカードゲーム等をして遊んだりもしました。他にも印象に残ったことは、**Scott** と **Lisa** がイルミネーションを見に連れて行ってくれたことです。**Scott** は夜に仕事を終えて帰って来たにもかかわらず、車を 2 時間近く運転して連れて行ってくれました。そこは、公園全体がライトアップされていて、幻想的でした。車で公園の中を一周しました。公園とは言ってもとても広く車でも少しは時間がかかりましたが、私はあの日見た景色を忘れることはないと思います。

4. おわりに

これだけが **FIS Family** の皆さんに関する思い出ではありません。ブラックフライデーの買い物や、クリスマスの飾りつけなど、素敵な思い出はもっとあります。寮の生活では分からないアメリカの文化も家で生活していくうちに分かるようになりました。自分の事を家族の一員として暖かく迎え入れてくれたことは一生忘れません。私にとって **FIS Family** は、アメリカにある第二の家族のように思います。また、会うことが出来る時はもっと話せるようにしておくためにも、このことを励みにさらに英語の勉強をしていきたいと思えます。